

“ぎゅっと”なまち よしだ



# Yoshida

広報よしだ

6

2023 No.767



特集——  
“ぎゅっと”なまちで子育て



# 水無月

みなづき

水無月の由来  
水無月の「無」が「の」にあたる連体助詞で「水の月」という意味。水を田に注ぎ入れる時期に由来すると言われています。  
※諸説あります

## C O N T E N T S

<b>特集</b>	
“ぎゅっと”なまちで子育て	02
<hr/>	
田村典彦町長の所信表明	10
<hr/>	
<b>Topics 1</b>	
小中学校で運動会 パワー全開 チームで紡ぐ笑顔と絆	14
<hr/>	
まちからのお知らせ	17
<hr/>	
<b>Topics 2</b>	
第40回吉田町凧揚げまつり 天高く揚がれ 大空に凧飛び交う	22
<hr/>	
まちのわだい	24
<hr/>	
情報ボックス	26
<hr/>	
保健だより	30
<hr/>	
としょかんだより	31
<hr/>	
<b>かがやく笑顔</b>	
Happy Birthday (ハッピーバースデー)	32

6  
2023 No.767

# “ぎゅっと”なまちで子育て

4月から子ども家庭庁が発足し、国が「異次元の少子化対策」を掲げ政策を進めるなど、社会全体で少子化対策、子育て支援策拡充の動きが高まっています。吉田町でも町独自に10万円を上乗せした「よしにこ応援パッケージ事業」の実施や、民間事業者に補助金を交付し、0～2歳児を預かる小規模保育施設の開設を支援するなど、さらなる子育て支援の充実を図っています。子育て関係施設の利用者に話を聞くと「吉田町は子育てしやすい」との声が聞かれます。今回の特集ではより多くの皆さんに町の子育てについて関心を持ってもらえるよう、町で子育てしている人たちの声を聞くとともに、今の子育て支援策を紹介します。



# 知っていますか？よしだの子育て支援

町では、子育て世代の皆さんを応援するため、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を実施しています。町で実施している支援制度を紹介します。

妊娠期・出産

## ★妊娠前麻しん等感染予防助成金

18歳以上40歳未満の女性を対象に、麻しん、水痘、おたふくかぜの抗体検査費、予防接種費の一部を助成します。

## ★不育症治療費助成

不育症治療を受ける夫婦を対象に、費用の一部を助成します。

## ★妊婦・産婦健康診査費助成

母子健康手帳と一緒に交付される妊婦・産婦健診の受診票を持参し、医療機関を受診してください。費用の一部を助成します。

## ★よしにご応援パッケージ

妊娠期から子育て期まで助産師、保健師、管理栄養士が継続的に相談に応じるとともに、4回に分けて経済的支援を実施します。(合計20万円)

## ★よしにごヘルパーサービス事業

産前・産後に体調不良や育児不安で家事や育児に困ったとき、ヘルパーが訪問し、家事や育児をお手伝いします(土日・祝日除く)。

## ★産後ケア事業

産後の体調不良や育児不安によりサポートが必要なとき、医療機関などで心身のケアや育児手技などのサポートを実施します。

## ★新生児聴覚スクリーニング検査費助成

生後3カ月になるまでに受けた「新生児聴覚スクリーニング検査」にかかる費用の一部を助成します。

## ★おたふくかぜ、インフルエンザ予防接種費助成

おたふくかぜ(1歳～年長)、インフルエンザ(1歳～中学3年生)の予防接種費の一部を助成します。

## ♣こども医療費助成

18歳までの子どもの通院・入院にかかる医療費を助成します。(無料)

## ♣一時預かり保育

保護者の育児の疲れの解消や、急病・勤務形態の多様化などに対応するため、就学前の子ども(9カ月～5歳児)の一時的な保育サービスを実施しています。

## ♣ファミリー・サポート・センター

「子育ての援助を受けたい人」と「子育ての援助を行いたい人」が会員となり、お互いの理解と協力のもとに地域で子育てを行います。援助の内容は保育園や放課後児童クラブの送迎、一時的な保育などさまざまです。

問い合わせ ★は…健康づくり課 ☎32-7000  
♣は…こども未来課 ☎33-2153

制度の詳細は  
こちらから▶



## よしにご応援パッケージ

### 1 妊娠届出

妊娠届出後、母子健康手帳を交付します。助産師・保健師と面談を行います。面談後、申請すると助成金が支給されます。

「出産応援ギフト」

…… 5万円

### 2 妊娠7～8カ月

アンケートを郵送します。回答後に申請すると助成金が支給されます。初妊婦と希望者には家庭訪問や面談を実施します。

町独自に実施

「よしにごプレママサポート」

…… 5万円

### 3 産後1～2カ月

産後1～2カ月の間に助産師、保健師が家庭を訪問します。訪問後に申請すると助成金が支給されます。

「子育て応援ギフト」

…… 子ども1人につき5万円

### 4 1歳～1歳6カ月

1歳児健康相談で、子どもの成長や発達を一緒に確認します。健康相談後に申請すると助成金が支給されます。

町独自に実施

「よしにごパパママサポート」

…… 子ども1人につき5万円

子育て期

## 子育て相談窓口

### 子育て世代包括支援センター「よしにご」

妊娠期から子育て期までの相談をワンストップで対応。助産師や保健師など専門の職員がチームを組み、妊娠中、産後、子育て中など1人1人の状況に合わせてサポートしています。気軽に相談してください。☎32-7000(保健センター内)

### 赤ちゃん健康相談

月1回。身体計測、育児相談、栄養相談を実施しています(要予約)。子どもの月齢は問いません。  
場所 保健センター  
持ち物 母子健康手帳、バスタオル1枚

子育ての不安や心配ごとがある人は1人で悩まず相談してください。私たちが相談を受け付けます!



# 子育て支援センターに遊びに行こう!!

**子** 育て支援センターは、おおむね0歳から3歳未満までの子ども（就園児も可）とその保護者が利用する施設です。安全に楽しく遊べるおもちゃや絵本がたくさんあり、ひも通しやぼつとん落しなど指先を使ってじっくり遊べるコーナーやハイハイで動き回ったり、つかまり立ちしたりできる場所もあります。同じ年齢の子どもを持つ親同士の交流や子育てに関して情報交換ができます。同じ年齢の子どもを持つ親同士だからこそ共感できることがたくさんあるかもしれません。子育て支援センターを訪れ、気持ちをリフレッシュしながら親同士、子ども同士で交流してみませんか。



子育て支援センター 画28-7034  
 9:00~12:00・13:00~16:00  
 ※第1、2、4、5日曜日、祝日は休み  
 場所 川尻791(すみれ保育園内)  
 ※出入口はすみれ保育園出入口の南側

## イベント・教室がたくさん!

子育て支援センターでは、子育てを頑張っているお父さん、お母さんを応援し、少しでもリフレッシュできる場を提供しようとして0歳から親子で参加できるイベントや教室を毎月開催しています。親子と一緒に遊んだり、体を動かしたりしてリフレッシュしませんか。イベントの内容や日程などは子育て支援センターだより（毎月1回発行）や町ホームページで確認できます。事前に申し込みが必要な場合がありますので注意してください。

また、施設を利用する子どもの誕生日には写真入り「お誕生日カード」のプレゼントをしています。



### ここにこタイム

季節の歌やふれあい遊び、紙芝居などを通じて親子でスキンシップをとりながら楽しく遊びます。



### 親子教室

親子でヨガや体操、音楽教室を楽しんだり、専門家から栄養、健康の話などを聞いたりします。

※リトミック教室などは子育て支援センターでなく、片岡会館で開催する場合があります。片岡会館で教室を実施している日も、子育て支援センターは開所しています。



### リトミック教室

ピアノのリズムに合わせて体を動かしたり、楽器を使ったりして、音楽を体で感じて楽しく遊びます。



## 施設の使用方法

- ①初めて利用するときには利用者登録が必要です。センター職員に「初めて来ました」と伝えてください。町外在住の人も利用できます。
- ②受付表に名前、来館時間、住んでいる地区名を記入してください。
- ③保護者は子どもがけがをしないよう、目を離さないようにし、マナーを守って楽しく遊びましょう。
- ④館内で飲食はできません。水分補給と授乳はできます。授乳する人は授乳室を使用してください。
- ⑤おむつ交換はトイレに備え付けのおむつ替えシートを利用してください。おむつはビニール袋を持参して持ち帰ってください。
- ⑥発熱など体調がすぐれないときは来所を控えてください。

## 子育ての相談、随時受付中

「初めての子育てでわからないことばかりで順調に育っているか不安」「子どもの困った行動が増え、対応方法がわからない」など悩みや不安を抱えていますか。子育て支援センターでは職員が子育ての悩みや心配ごとの相談に応じたり、子育てに役立つ情報を提供したりしています。子育ての悩みや不安は小さくありません。誰かに話すことで、解決への糸口が見つかるかもしれません。電話による相談も受け付けていますので気軽に相談してください。

### みんなおいで

毎月1日、「みんなおいで」をテーマにゲームやくじなどお楽しみを用意しています(お父さんお母さんも参加可)。



6月1日は「ツムツム」。  
 制限時間内にプラスチック皿を15枚積み上げられたら手作り玩具をゲット!



センター職員手作りのおもちゃや洋服もあります▶

## 町内で子育てする皆さんにインタビューしました。

- ①子育てしていて良かったことや幸せを感じたエピソードは？
- ②子育てで大変なこと、不安なことは？
- ③町の支援制度で便利、あってよかった、うれしいと思うものは？
- ④もっと町にこんな制度があったら…もっとこうしてほしいと思うことは？



曾根由利佳さん・彩暖さん(神戸)

- ①結婚してからなかなか子どもができず、不妊治療をしていました。子どもがいる家庭にずっと憧れていたこともあり、家族で食卓を囲み、笑顔でいる毎日に幸せを感じています。
- ②夫が交代勤務で不在の夜、上の子が熱を出し、下の子を連れながら病院に行ったときは大変でした。親や近所の人も優しく、よくしてくれましたが、気を使ってしまい大変なときでも、ギリギリまで頼ることができませんでした。
- ③上の子と下の子の両方が生まれてすぐ、集中治療室に入ったこともあり、高額な医療費が掛かりました。医療費の助成（無料）は本当に助かりました。
- ④入場料が掛かってもいいので、雨の日でも遊べる子ども館のような施設があると嬉しいです。

- ①上の子がお菓子をくれたり、花を摘んできてくれたりしたときは「私も愛されているなあ」と幸せな気持ちになりました。
- ②2人目の子どもが生まれてから、上の子のイヤイヤ期とも重なって構ってあげる時間のバランスをとるのが大変です。
- ③児童館や子育て支援センターなど安心して遊べる場所が近くにあるのは便利だと思います。
- ④遊具が充実している公園がもっとほしいです。



池谷里紗さん・天晴くん(神戸)

- ①子どもが生まれて笑顔でいることが増えました。子育てを通じて両親や親戚を頼ることも増えて家族のつながりが強まっている気がします。日々子どもが成長してる姿が見られてうれしいし、子育てのために勉強したり、子どもから新たな発見をしたりして、私自身も成長できていると感じます。
- ②幼いときは寝つきが悪いので大変です。子どもがいる前と後では生活リズムが変わり、自分の時間が減りました。大変なことも多いけどそれ以上に楽しいこと、うれしいことがあるから頑張っています。
- ③新生児訪問があったり、事前に電話すれば保健師が相談に乗ってくれたり、妊娠してから切れ目なく相談できる場所があるのは本当に助かっています。
- ④子育てはお金が掛かるのでもっと経済的な支援があると嬉しいです。



田中愛弓さん・愛菜ちゃん(片岡)

子育て世代の皆さんは、今日もきっと仕事・家事・育児に追われているかもしれません。しかしながら子育ては大変なだけではありません。ふとした瞬間に子どもの成長をうれしく思ったり、家族団らんの時間を楽しんだりして、子どもと一緒に過ごす日々は、笑顔にあふれ、温かくて楽しい日々でもあります。町では妊娠から出産、子育てまで切れ目のない支援を行うなど、**「ぎゅっとなまちよしだ」として安心して働きながら子育てできるまち**を目指して施策を進めています。これから子育てを始める皆さんも吉田町と一緒に「ぎゅっとなまちよしだ」をしませんか。町は子育てする皆さんを応援します。



### 放課後児童クラブ支援員の声

専門の資格がない状態で始めましたが、周りの人がサポートしてくださり、毎日楽しく仕事をさせていただいています。午後からの仕事で、休みも取りやすく、本当に働きやすいと感じています。

子どもたちの成長を間近で見られるこの仕事はすごくやりがいがあります。初めての人、資格がない人も私たちがサポートしますので安心してください。

20年目  
おおつか ぶみこ  
大塚扶味子さん

5年目  
くまくら ゆみこ  
熊倉裕巳子さん



**開所日**  
月～金曜日  
8月12日(土) (希望者のみ)  
※祝日を除く

**時間**  
7:30～18:30

**利用料**  
第1子……………7000円/月  
第2子……………5000円/月  
第3子以降:無料

※生計同一家庭のきょうだいに限りません。

**受付期間**  
6月14日(水)～26日(月)

**申込方法**  
申込書に必要事項を記入し、役場5階子ども未来課に提出してください。申込書は、窓口で受け取るか、ホームページからダウンロードできます。

※申し込みには必ず就労証明書などを添付してください。

※先着順ではありません。

申し込み状況により、家族構成や勤務時間などで優先順位を付ける場合があります。

※児童が入所する施設については、申し込み状況により調整して決定します。

**問い合わせ**  
子ども未来課 児童福祉部門  
☎3312153

## 放課後児童クラブ 夏休み期間中の 利用者を募集します

放課後児童クラブでは、昼間仕事などで保護者が家庭にいない小学生を預かり、子どもたちに放課後の居場所を提供しています。保護者の皆さんがより安心して働けるよう、夏休み期間(長期休暇)だけの希望者からの申し込みを受け付けます。

※夏休み期間中以外の入所申し込みも随時受け付けています。

**対象**  
保護者が仕事などにより昼間家庭にいない、町内小学校1～6年までの児童

**入所基準**  
父母および同居の親族(65歳未満)が放課後児童クラブ開所時間内(7:30～18:30)に求職活動含む仕事などをしていないこと  
※時間や日数に制限はありません。



**開所日**  
月～金曜日  
8月12日(土) (希望者のみ)  
※祝日を除く

**時間**  
7:30～18:30

**利用料**  
第1子……………7000円/月  
第2子……………5000円/月  
第3子以降:無料

※生計同一家庭のきょうだいに限りません。

**受付期間**  
6月14日(水)～26日(月)

**申込方法**  
申込書に必要事項を記入し、役場5階子ども未来課に提出してください。申込書は、窓口で受け取るか、ホームページからダウンロードできます。

※申し込みには必ず就労証明書などを添付してください。

※先着順ではありません。

申し込み状況により、家族構成や勤務時間などで優先順位を付ける場合があります。

※児童が入所する施設については、申し込み状況により調整して決定します。

**問い合わせ**  
子ども未来課 児童福祉部門  
☎3312153

### 放課後児童クラブ 支援員を募集しています

放課後や夏休みなどに子どもたちと過ごし、成長をサポートする支援員を募集しています。子どもと接するのが好きな人は支援員として働いてみませんか。

**給料(時給)**  
944円～(各種保険・手当あり)

**勤務時間**  
13:00～18:30のうち5時間  
※学校休業日の場合  
7:30～18:30のうち7時間45分

**休日**  
土日・祝日・年末年始など

# 信 明 所 表

吉田町長・吉田町議会議員選挙後、初となる「令和5年第2回吉田町議会定例会」が6月1日に開会し、冒頭で田村町長が所信表明を行いました。田村町長は、マニフェストの5つの柱である「津波防災まちづくり」「治水対策事業の実施」「にぎわいづくり」「福祉社会の建設」「教育環境の整備」に沿って今後の町政運営について説明しました。

※所信表明の全文は、町ホームページで公開しています。



**思** い起こせば今から20年前、私が選挙戦への立候補を決意する前は、この町がどのような課題を抱えているのかを知るために1年をかけて町内を歩いて回り、町民の皆さんからさまざまな意見を伺いました。そして、この町の未来を背負っていくと覚悟を決めた初当選以降、「役場はサービス業である」という持論の下、「町長は無色で公共事業は透明で分かりやすく、役場と町民の間は風通しが良く、弱者に日当たりの良い町政」をスローガンに掲げ、町民の皆さんの目線に立ち、町民の皆さんの要望に応えるべく、入札制度の改革や日曜開庁などを実施して皆さんのニーズに即した行政サービスの提供と喜ばれ信頼される町政運営に徹してきました。とりわけ、東日本大震災以降は、「津波防災まちづくり」

を基軸に据えたまちづくりの実現に向け、愚直にひたすら走り続けてきました。この津波防災まちづくりでは、「町民の命を守る対策」と「町民の財産と企業の生産活動を守る」ことを目標として定め、前者は15基の津波避難タワーや避難道路の整備などによりほぼ達成し、現在は、後者の一丁目一番地ともいえるべき海岸防波堤の整備や吉田漁港のL2レベル津波対策などに注力しています。私が考える津波防災まちづくりとは、「津波防災対策を講じることで確固たる安全を確保する。確固たる安全が確保された場で企業は安心して生産活動を営むとともに新しい企業の進出により雇用が生まれ町がにぎわう。町はその富で子育てや教育、健康づくりなどより豊かな行政サービスを提供することができる。その結

果、暮らしが安全になり人が集まって地域が活性化される」。つまり、防災によって生み出されるにぎわいは、成長による富と憩いの創出につながるということです。これから人口減少や少子高齢化の進行がさらに加速する中で、都市間競争がより一層激しさを増し、自治体間の格差がはつきりと現れてくること予想されます。このような状況であっても、これからの4年間、町民の皆さんの期待に沿うべく、津波防災まちづくりの全体像を示すシーガーデンシティ構想を具現化し、目に見える形で示していくとともに、「住みたい、住み続けたい」と多くの人が選ばれる活気に満ちた魅力あふれるまちを創り上げるため、元氣と勇気と誠意を持って、これまで以上に愚直に力強く走り続けます。

## 選ばれ、住み続けてもらえる 安全で豊かな魅力あふれるまちへ

### 1 津波防災まちづくり

L2クラスの津波をどこからも町内に越流させない「全周防衛」の対策の具現化を核とし、確固たる安全の確保を目指します。

#### 海岸防潮堤(住吉工区)の整備

国や県の協力の下、これまでに川尻工区の整備が完了し、昨年5月には安倍元総理をはじめ大勢の来賓を招いて完成式典を開催しました。

住吉工区については、現在、具体的な整備の手法について国と協議を重ねていますが、早期に事業着手できるように、引き続き国や県に対して強力に働き掛けていきます。

#### 吉田漁港・河川堤防かさ上げ

吉田漁港では、L2クラスの津波を海岸線でブロックする既存の胸壁と防潮堤機能を有する施設整備による多重防護を推進するため、漁業関係者と協議を進めていきます。大井川と坂口谷川の堤防沿いのかさ上げについては、想定される最大規模の津波の遡上シミュレーションを行い、越流をゼロにするための整備方針を固めて早期の事業着手を目指していきます。

#### 大幡川幹線の改良

道路網などの都市基盤整備を進める中で、兼ねてから課題となっていた大幡川幹線の道路改良事業については、地元関係者と協議を重ねるなどして、昨年度末に吉田大東線から東名大井川線までの約800mの区間の道路の計画線が決定しましたので、早期完成を目指して着実に事業を進めていきます。

### 2 治水対策事業の実施

大雨などによる浸水被害の軽減を

図るため、坂口谷川と湯日川流域の治水対策を喫緊の課題として取り組んでいます。坂口谷川流域は、昨年5月に策定した「坂口谷川水災害対策プラン」に基づき、普通河川の排水ポンプの増強などハード対策を進めていきます。湯日川流域については、本年度中に浸水被害の軽減に向けた具体的な対策について計画を策定する予定です。これらの計画を基にハード対策を着実に進め、町民の皆さんが安心して日常生活を送ることができるよう治水安全度の向上に取り組んでいきます。

### 3 にぎわいづくり

#### シーガーデンの整備

シーガーデンシティ構想の「新たなにぎわいの創出」を担う施設である吉田漁港多目的広場は、昨年度に川尻防潮堤と多目的広場をつなぐ園路や災害時に防災ヘリポートとしての機能を有する芝生広場などの整備が完了し、現在は暫定的に供用を開始しています。本年度は、この多目的広場に駐車場やトイレ、電気設備などを整備するとともに、県営吉田公園南側エリアを活用したにぎわいづくりのための基本設計を実施して施設などの具体的な検討に入り、公園と一体的に多彩なレクリエーショ



▲西側上空から見た吉田漁港多目的広場



ンなどを楽しむことができる環境の整備も進めていきます。

このシーガーデンは、多目的広場を中心とした「親水・交流ゾーン」、海浜回廊を活用する「海辺のプロムナードゾーン」、新たに着手した「レジャーとスポーツゾーン」のそれぞれが連携し、コンセプトである「よしだの海が今日の遊び場！心を魅了するシーガーデン」の実現を目指して民間との連携も視野に入れた整備を進めていきます。

### 東名吉田IC周辺の整備

東名吉田IC周辺を新たな人流創出に向けた町の玄関口として重要な交通結節点と位置付け、路線バスなど利用者の利便性向上を図るためにバスターミナルの整備を進めています。この整備は、本年度に基本設計を行い、駐車場や駐輪場、待合室など具体的な施設の検討を進め事業の推進を図っていきます。IC周辺の整備は、バスターミナルだけでなく、立地の優位性を生かした都市的土地利用を図り、町のにぎわい創出の一端を担うエリアとして拠点整備を進め、定住人口の確保と交流人口の増加に努めていきます。

### 小山城前広場南側の道路整備

展望台小山城へのアクセス向上を図るため、中瀬北原1号線の東名片岡



▲拡幅予定の中瀬北原1号線（小山城広場南側）

辻3号線から西側約180mの区間で道路の拡幅工事に着手していきます。大型バスなどで一度に多くの来場を見込むことができるほか、歩道の設置により来場者の安全確保が期待できます。この道路整備を足掛かりに、能満寺山公園周辺のさらなるにぎわい創出の取り組みを進めていきます。

## 4 福祉社会の建設

### ワンストップ相談窓口

町内で生活をしていく上でさまざまな支援を必要とする皆さんが安心して暮らしていくため、役場や町社会福祉協議会の窓口にさまざまな問題や悩み事が相談できる「ワンストップ相談窓口」を設置しています。今後もし引き続き、全ての人が等しく

適切な支援を受けられるよう関係機関が連携し、柔軟に対応できる相談支援体制の充実を図っていきます。

### 町内を走る新しい交通

高齢化の進行に伴って移動に困難を感じる人が増加していく中、既存の路線バスだけでは町内を十分にカバーしきれないことから、誰もが気軽に乗り出かけられる町を目指して、町内を走る新しい交通として、既存の路線バスを補完する「オンデマンド型乗合タクシー」の導入を進めています。本年度から実証運行を予定しており、引き続き町民の皆さんの意見や要望を十分に踏まえながら、誰もが快適に町内を移動することができる公共交通システムの構築を目指していきます。

### シニアフィットネス教室

高齢者の皆さんが気軽に楽しみながらスポーツに取り組み、体力づくりができる新たな教室として、今月から「シニアフィットネス教室」を開講する予定です。健康維持に対する意欲を高め、運動習慣を定着させることで運動不足の解消や筋力低下の防止を図るとともに、参加者同士が親睦を深め、目標を達成する喜びと充実感を得ることで心身の健康や生きがいづくりにつながるよう環境の整備に取り組んでいきます。



▲地域子育て支援センター内で遊ぶ親子

### 地域子育て支援センター

地域子育て支援センターは、コミュニティ意識が低下するなど地域社会が変容する中、安心して子育てをすることができる環境づくりとして、おむね0歳から3歳未満までの子どもと保護者を対象とした事業を実施しています。ベビーマッサーやリトミック教室を開催するなど保護者同士の交流の機会を提供し、子育てに関する情報を共有することで、孤独感や不安感を抱くことなく安心して子育てをすることができるよう努めていきます。

### 小規模保育施設への整備補助

共働きや核家族の増加などに伴って子育て支援に対するニーズは年々高まっており、仕事をしながら安心

して子育てができる環境の充実は大変重要であると捉えています。特に0～1歳児の入所希望が増加していましたので、昨年度、町内で0～2歳児を預かる「小規模保育施設」を運営する3社の民間事業者に対して国庫補助を活用した整備補助を行っています。

### よしにこ応援パッケージ事業

「伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的事業」と町が独自に創設しました「妊娠出産等応援事業」を併せて、よしにこ応援パッケージ事業を4月から実施しています。妊娠・子育て期を一貫して保健師や助産師、管理栄養士が身近で相談に応じ、妊娠、出産、子育てに必要な情報提供やサポートを行うとともに、合計で20万円の経済的支援を行っています。今後も子育て世代のニーズをしっかりと捉え、安心して生みやすく育てやすい環境の整備に努めるとともに、きめ細やかなサービスを提供することで妊娠・子育て期の切れ目ない支援の充実を図っていきます。

## 5 教育環境の整備

### TCPTトリビンスプラン

町の教育方針として「吉田町教育



▲1人1台の端末を使って授業する児童たち

元気物語TCPTトリビンスプラン」を実施して7年、子どもたちが安心して質の高い教育を受けられる環境を整備するため、町内全小中学校の各教室へのエアコン整備と照明のLED化、トイレの洋式化、学校体育館へのエアコン整備を完了させ、全国に先駆けて快適な教育環境を整えてきました。また、GIGAスクール構想により、児童生徒1人1台の端末を導入し、教室内にワイファイ環境や大型モニター、電子黒板を整備するなどICT環境の充実にも努めてきました。さらに、本年度は教科書の重要な箇所や手元を大きく映し出すことができる書画カメラを全小中学校の教室に配備し、既存のICT機器と連動させてより分かりやすい授業が展開できる環境を整えていきます。

### 吉田町教育大綱の策定

「吉田町教育大綱」は、本年度で4年の計画期間が終了することから、本年度中に令和6年度から4年間の計画となる次期教育大綱を策定することとなっています。今後は、この次期教育大綱の策定とTCPTトリビンスプランの今後の在り方について私と町教育委員会とで構成する総合教育会議で協議や調整を行うとともに教育施策の方向性を共有し、充実した教育環境を提供していきます。

町を取り巻く環境が目まぐるしく変化していく中で、とりわけ歴史的な流行となった新型コロナウイルス感染症については、国内で初めてウイルスの感染が確認された令和2年1月から3年あまりが経過しましたが、私たちはこれまでに何度も訪れた感染の波を乗り越えてきました。それは何より対応に当たった医療従事者などの皆さんをはじめ、ワクチン接種やそれぞれの感染症対策に協力していただいた町民の皆さんのおかげだと思っています。5月8日には感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザと同じ5類に引き下げられ、この3年間でいつの間にか日常となってしまっていた光景が徐々に元に戻り始めています。



▲展望台小山城から見える吉田町

6期目の町政運営のスタートに当たり、この異例づくめの歴史的な感染症の流行によって落とされた長い影を払拭すべく、町民の皆さんとともにこの町の明るい未来を切り拓いていく覚悟を新たにしたいところです。今後も引き続き、津波防災まちづくりを強力に推し進めるとともに、皆さんに選ばれ、住み続けていただける安全で豊かな魅力あふれる町となりますよう、全身全霊で町政運営に取り組みしていきます。

町民の皆さんをはじめ議員各位におかれましては、この豊かで勢いのある魅力あふれる新たな吉田町の実現のため、今後の町政運営に対しより一層のご支援とご協力を賜りますよう切にお願いを申し上げます。私の所信表明いたします。

小中学校で運動会

## パワー全開 チームで紡ぐ 笑顔と絆

吉田中学校の活力祭（体育祭の部）が5月18日、町内3小学校の運動会が5月27日に開催されました。青空の下、一人一人が練習に取り組んできた成果を存分に発揮し、台風の日や綱引きなどさまざまな種目で汗を流しました。リレーなどの団体種目では練習時の最高記録を更新するチームが続出。児童、生徒たちが、先生、保護者らの応援を受けながら全力で競技する姿にどの会場でも大きな拍手と笑顔があふれました。また吉田中では、タイヤ引きやリレーなどでトップと大きな差が開いてしまう場面もありましたが、あきらめずに力走してゴール。最後まで全力でプレーした選手に対して他チームの生徒たちも拍手を贈るなど競技を通じて勝ち負け関係なく互いの絆を深めました。





区 間	選手区分	距 離
第1区	中・高生（女子）	3.673km
第2区	小学生（男子）	1.903km
第3区	小学生（女子）	1.715km
第4区	中・高生（女子）	3.549km
第5区	高校生（男子）	6.855km
第6区	40歳以上（男女不問）	3.911km
第7区	中学生（男子）	3.564km
第8区	中学生（女子）	3.020km
第9区	小学生（男女不問）	1.619km
第10区	一般（女子）	3.051km
第11区	中・高生（男子）	4.310km
第12区	一般（男子）	5.025km

**コース**  
 県庁～駿府公園～北街道～清見寺～南幹線～県営草薙陸上競技場（全12区間・42・195キ）

**問い合わせ**  
 生涯学習課 スポーツ振興部門  
 ☎33-21152

## 第24回市町対抗駅伝競走大会 選手候補者を募集します

毎年行われている静岡県市町対抗駅伝競走大会が、12月2日(土)に開催されます。ふるさとへの思いを背負い、町の代表としてあなたも一緒に走ってみませんか。自薦他薦問いません。長距離が得意な人、走ることに興味がある人はぜひ応募してください。選手候補者は随時募集しています。

**応募条件**  
 △町内在住の小中学生・高校生  
 △町内在住者または在勤者  
 △町内学校出身者  
 ※そのほかにも条件があります。

**応募方法**  
 中央公民館にある申込書に必要事項を記入し、提出してください。※そのほか不明な点は、生涯学習課まで問い合わせください。

**相談日**  
**【身体障害者相談】**  
 随時実施しています。  
 ※日時と場所は予約の際に決定します。

**【知的障害者相談】**  
 毎月第1または第2火曜13:30～15:30  
 場所：健康福祉センター  
 はあとふる  
 ※詳細は情報ボックスを確認してください。

**【精神障害者(心の病)相談】**  
 毎週日曜日  
 ※時間と場所は予約の際に決定します。詳細は情報ボックスを確認してください。

**知的障害者相談員**

しば はるみ 芝 晴美(住吉)

ふじた ひろし 藤田洋司(片岡)

**精神障害者相談員**

みやもと きよひと 宮本清人(大幡)

**問い合わせ**  
 福祉課 社会福祉部門  
 ☎33-21104

**身体障害者相談員**

かわむら けんいち 川村研一(住吉)

やまうち やすお 山内弥壽夫(神戸)

えだむら かずあき 枝村和秋(片岡)

**知的障害者相談員**

たき よしお 滝 義男(神戸)

しょうじ ひでこ 庄司秀子(片岡)

たなか のぶかつ 田中 信勝(川尻)

## 身体障害者・知的障害者・精神障害者をサポート 障害のこと、気軽に相談して

障害や疾病のある人が安心して生活できるように、町の障害者相談員は、地域の身近な相談相手として福祉課や社会福祉協議会などと連携しながら活動しています。相談は無料で個人情報厳守しますので、障害や生活の悩みなど気軽に相談してください。



1 みんなで運べ！カラフルボックス  
 2 玉を早くボックスに急げ！急げ！  
 3 フラッグパフォーマンスで会場を魅了  
 4 全カプレーで巻き起こせ台風  
 5 バドミントンのラケットを使ってボールを運ぶ2人組  
 6 チームのために思いをつなぐバトンパス  
 7 全力疾走、選抜リレー  
 8 息のあったバトンパスでライバルに差をつける  
 9 チームのために頑張る上級生を応援  
 10 運動会楽しくて思わず笑顔  
 11 円陣を組み、士気を高める児童たち  
 12 自分より大きい旗を振って上級生を一生懸命応援

### 地域の健康づくりの担い手 保健協力委員を紹介します

保健協力委員総会・第1回研修会が5月15日、町住吉会館で開かれ、各自治会から推薦を受けた64人の保健協力委員に委嘱状が交付されました。保健協力委員は2年の任期で、地域の健康づくりの担い手として、活動の中で学び体験したことを地域の皆さんに発信していく役割を担っています。町が実施するがん検診などへの協力をはじめ健康づくりに関する知識を学んで地域の皆さんへ普及するなど自主的に活動を展開しています。本年度委嘱された委員は次の通りです（敬称略・隣組順）。



#### 【川尻区】

- ▼上組 内田ますみ、田村明美、福世宮乃、田中チエ美、新聞美穂子
- ▼山通 田島裕子、矢吹伸子、宮崎明美
- ▼東組 増田秀子、増田醇子
- ▼西組 坂本幸子、福田登志子、原科厚子

#### 【片岡区】

- ▼片岡西 大石里佳、吉永亜希子、佐野優子
- ▼片岡東 鈴木富士子、山崎八重子、三浦五子
- ▼片岡下 十倉業理子、野中愛理、板倉里美、村松穂

#### 【住吉区】

- ▼上組 増田敏子、岸端みどり、山村祥子
- ▼東村 岸端亜季子、増田諭季野、杉村昌子
- ▼森下 望月麻実、鴨岡史絵、法月直恵
- ▼山八 大石有美、大塚いづみ、松本仁重、大石伴美
- ▼新田 松浦宮子、井上容未、田中一衣
- ▼西浜 杉本歩、原田圭子、村松孝代、飯田裕子
- ▼東浜 河本幸子、大村幸子、川本まり子、増田三千子
- ▼大浜 岸端真奈美、河原崎幸子、松浦晴見

- ▼北区第1 片山慎也、山本園子、田中理恵、丹羽多恵子
- ▼北区第2 不知竜也、中村恵美子、杉本幸三、小針智栄
- ▼北区第3 伊藤純栄、大塚マリ子、八木崇文
- ▼北区第5 亀山崇雄、松本和宏、杉山宰代

#### 問い合わせ

健康づくり課（保健センター）  
☎32-7000

### 子育て世帯生活支援特別給付金 低所得の子育て世帯を支援します

食料品などの価格高騰の影響を受けた低所得の子育て世帯を支援するため、給付金を支給します。

#### 対象

- ①令和5年3月分の児童扶養手当の受給者
- ②令和4年度子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外）受給者
- ③令和5年3月31日時点で、①②以外の18歳未満の児童（障害児は20歳未満）の養育者で、食費などの物価高騰の影響を受けて収入が急変し、住民税非課税相当の収入となった人

#### 支給額

児童1人当たり一律5万円

#### 申請方法

##### ①②に該当する人

申請は不要です。3月分の児童扶養手当または令和4年度給付金の支給口座に振り込みます。

##### ③に該当する人

申請が必要です。申請書に必要事項を記入して必要書類と一緒に提出してください。詳細は町ホームページに掲載しています。

#### 問い合わせ

子ども未来課 児童福祉部門  
☎33-2153

### 花いっぱい活動団体に補助金

### 町内を花でいっぱいにしませんか

花や緑があふれる町——そんな町を目指して、町では歩道の植栽升や公園、集会所など公共の場所で、花壇の管理を継続的に行う団体に補助金を交付しています。

#### 団体条件

5人以上で構成

#### 補助額

3万5000円～9万5000円  
（植栽面積による）

※詳細は問い合わせてください。

#### 問い合わせ

都市環境課 都市計画部門  
☎33-2161

### 無料で水道メーターを取り換え 対象の家庭や事業所に伺います

各家庭や事業所の水道メーターは、計量法により8年で取り換えることになっています。取り換え対象の家庭や事業所には「吉田町上水道事業指定給水装置工事事業者」（以後、町指定事業者）が無料で水道メーターの取り換えに伺います。

#### 対象地域

町内全域

#### 実施期間

7月26日（水）～8月16日（水）  
※対象の家庭や事業所には、7月6日（木）～25日（火）の期間、町指定事業者が事前確認に伺います。

#### 敷地内の水道管は個人の財産

敷地内の漏水修理などは上下水道課では行っていません。直接、町指定事業者に依頼してください。

#### 漏水に注意しましょう

私たちが毎日使っている「水」は大切な資源です。漏水は、大切な「水」を無駄にするだけでなく、水道料金の負担も大きくなります。普段から水漏れに注意し、月に一度は漏水チェックをしましょう。



- ① 宅内の蛇口をすべて閉め、水を使っていない状態にする。
- ② 水道メーターボックスを開ける。
- ③ メーターのふたを開ける。
- ④ キラキラ光るパイロットマークを確認する。

パイロットマークが少しでも回っていたら水漏れの可能性があります。すぐに町指定事業者に修理を依頼してください。

吉田町上水道事業指定給水装置工事事業者一覧は上下水道課窓口で配布しています。また町ホームページにも掲載しています。

#### 問い合わせ

上下水道課  
水道業務部門 ☎33-2127  
水道工務部門 ☎33-2128

### 電力・ガス・食料品等価格高騰を考慮して 生活支援特別給付金を支給します

食料品などの価格高騰に伴う支援として、住民税非課税世帯に給付金を支給します。給付金を受け取るためには手続きが必要です。申請方法などの詳細は町ホームページを確認してください。

#### 申請期限

9月29日（金）

#### 支給開始時期

※確認書は6月下旬に送付予定  
7月中旬から順次

#### 支給額

1世帯当たり3万円

#### 問い合わせ

福祉課 社会福祉部門  
☎33-2104

#### 対象・申請方法

令和5年6月1日時点で町の住民基本台帳に記録されており、世帯全員の令和5年度分の住民税（均等割）が非課税である世帯	
世帯の全ての人 令和5年1月1日以前から現住所に住んでいる場合	対象世帯に確認書を送付します。支給要件や振込先などを確認して、返信してください。
世帯の中に、令和5年1月2日以降に転入した人がいる場合	申請が必要です。申請書に必要事項を記入して、必要書類と一緒に提出してください。申請書は町ホームページでダウンロードするか福祉課で受け取れます。
令和5年1月2日以降に世帯主を変更した場合	

#### 支給対象外の世帯

- ・税情報が不明な人がいる世帯
- ・住民税が課税されている人の扶養親族などのみからなる世帯
- ・租税条約による免除の適用の届出によって住民税均等割が課されていない人を含む世帯

## 特定健診(無料)を受けましょう

国民健康保険・後期高齢者医療保険に加入の皆さんへ

特定健診は、メタボリック症候群や生活習慣病に着目した健診で、日頃の生活習慣を振り返り、健康な生活を続けるための大切な機会です。毎年受けることで、健康状態の変化を知ることができただけでなく、健診結果を踏まえた生活改善により、生活習慣病予防・改善に加え、年齢とともに生じ得る心身の機能低下(フレイル)を防ぐきっかけにもなります。一年に一度、健診を受けましょう。

※90歳以上の人は、希望者のみ受診券を送付します。

**対象**  
40歳以上の国保加入者  
後期高齢者医療保険加入者

**日時・場所**  
7月20日(木)・21日(金)・25日(火)  
12:45~14:00(予約不要)

：北区自強館(8月以降も別会場で実施)  
**持ち物**  
被保険者証、受診券、問診票(対象者に郵送)、尿(検体)

**問い合わせ**  
町民課 国保部門  
☎33-2103

## 6月23日~29日は男女共同参画週間

### 男女共同参画と女性活躍の推進

毎年6月23日から29日までを男女共同参画週間として、全国で普及啓発に取り組んでいます。本年度は、「男女共同参画社会の実現と女性活躍の推進に向けた、日本国内、国際社会へのメッセージ」をテーマに、「無くそう思い込み、守ろう個性 みんなでつくる、みんなの未来。」をキャッチフレーズに男女共同参画を推進します。

性別にとらわれず、個性や能力を生かし、協力し合う社会を実現するためには「性の多様性」を理解し、尊重することが大切です。この機会に「性の多様性」について考えてみませんか。

**問い合わせ**  
企画課 企画調整部門  
☎33-2136

## 公文書・個人情報の適正な運用を

### 公文書の開示状況をお知らせします

町民参加による開かれた町政を実現させるための「町民の知る権利」として、皆さんが町の保有する公文書の開示を請求する権利を保障した「公文書開示制度」を設け、情報公開の充実に努めています。

また公正で民主的な町政の実現と町民の権利利益を保護するため、「個人情報の開示、訂正、中止および削除する権利」として、皆さんが町の保有する自己情報に係る公文書の開示などを請求する権利を保障した「自己情報開示制度」を設け、個人情報の適正な運用を図っています。

▽令和4年度審査請求の状況

区分	公文書	個人情報
審査請求件数	0件	0件

請求年月日	決定内容	所管課
15 令和4年9月13日	開示	建設課
16 令和4年9月14日	開示	建設課
17 令和4年9月14日	開示	都市環境課
18 令和4年9月14日	開示	上下水道課
19 令和4年9月14日	開示	上下水道課
20 令和4年9月14日	開示	上下水道課
21 令和4年9月20日	一部開示	財政管理課
22 令和4年10月5日	開示	上下水道課
23 令和4年10月11日	開示	建設課
24 令和4年10月11日	開示	税務課
25 令和4年10月11日	開示	税務課
26 令和4年11月10日	開示	建設課
27 令和5年2月6日	開示	上下水道課
28 令和5年3月9日	開示	建設課
29 令和5年3月13日	一部開示	学校教育課
30 令和5年3月24日	一部開示	こども未来課

問い合わせ  
総務課 行政部門  
☎33-2132

### ▽個人情報開示請求内容および処理状況

請求年月日	決定内容	所管課
1 令和4年5月30日	開示	学校教育課
2 令和4年5月30日	一部開示	学校教育課
3 令和4年10月25日	開示	町民課
4 令和4年11月7日	開示	町民課
5 令和5年1月12日	開示	町民課
6 令和5年2月7日	開示	学校教育課
7 令和5年2月19日	一部開示	学校教育課

### ▽公文書開示請求内容および処理状況

請求年月日	決定内容	所管課
1 令和4年4月6日	開示	上下水道課
2 令和4年4月20日	開示	上下水道課 建設課
3 令和4年5月10日	開示	企画課
4 令和4年5月10日	開示	企画課
5 令和4年5月31日	一部開示	都市環境課 学校教育課 生涯学習課 企画課
6 令和4年5月31日	一部開示	都市環境課
7 令和4年6月1日	一部開示	建設課
8 令和4年7月7日	開示	上下水道課
9 令和4年7月14日	開示	上下水道課
10 令和4年7月28日	開示	上下水道課
11 令和4年8月12日	開示	産業課
12 令和4年8月19日	一部開示	財政管理課
13 令和4年8月31日	一部開示	学校教育課
14 令和4年9月2日	一部開示	建設課

## 「介護に関する入門的研修」を受講し、「介護サポーター」として働きませんか？

町と介護サービス事業所は、介護スタッフの仕事を食事や入浴介助など「専門職中心の仕事」と、配膳や掃除、送迎などの「専門職以外でも可能な仕事」に分け、「専門職以外でも可能な仕事」を担う介護サポーターを募集しています。研修修了者には修了証を交付するとともに希望者に介護施設への就労相談、マッチングを行います。

**対象者** 元気なシニア、子育てが一段落した人などで介護に興味がある人、介護の基本を学んでみたい人

**定員** 15人(応募多数の場合は先着順)

**場所** 中央公民館

**問合先** 福祉課 介護保険部門 ☎33-2106

**受講には事前説明会の参加が必要です(要予約)**

**日時** 7月18日(火) 10:30~12:00または7月20日(木) 13:30~14:30

**会場** 中央公民館

### カリキュラム(全5日間・計25時間)

研修	開催日	時間	内容
1日目	7月26日(水)	9:30~15:30 (※休憩1時間)	介護の基礎知識など
2日目	8月1日(火)		認知症の理解など
3日目	8月3日(木)		実技など
4日目	8月4日(金)		
5日目	8月10日(木)		まとめ

就業を希望しない人も大歓迎

**「介護サポーター」の仕事**  
食事や入浴介助などではなく専門職以外でも可能な仕事を月に数回、1回2時間程度行います。

- 身の回りの清掃(掃除、ベッドメイキング、衣服準備、洗濯)
- 食事(調理、配膳、食後の床掃除)
- 入浴(ドライヤーかけ・風呂の清掃、タオルなどの準備)
- 送迎(車の運転、乗降補助)
- レクリエーション(話し相手、レクリエーションの補助)・・・etc
- ※施設によって仕事異なります。

第40回 吉田町凧揚げまつり

天高く揚がれ  
大空に  
凧飛び交う

凧づくりコンテスト  
受賞者の皆さん

凧揚げまつりを前に凧づくりコンテストが開かれ、庁舎に展示された27点の力作の中から、まつり関係者など審査員が構図や色使いなどを審査し、10点の入選作品を選びました。

一般の部



子どもの部



**第**40回吉田町凧揚げまつりが5月21日、県営吉田公園西側町有地で開かれました。町凧の会をはじめ浜松凧の会など町内外から凧愛好家たちが集結。地域に伝わるさまざまな色や形の変り凧が風に乗って天高く舞い上がり、来場者の目を楽しませました。会場では、特産品抽選会、マルシェ、ダイヤ凧・ビニールカイトづくり教室などが繰り広げられ、来場者は思い思いに凧揚げを楽しんでいました。また遠州小山城太鼓保存会による演奏や町ダンス健康づくり推進会によるダンスも披露されました。

県営吉田公園の管理棟内では、40回を記念して5月13日～21日に「地方郷土凧展」が開催され、遠州地方などの伝統ある凧がずらりと並びました。



好きなうさぎの絵をたくさん凧に描いてよー！  
八木敬子さん  
凧揚げ大好き！  
凧が高く揚がると  
すてきだね！





▲町内のマップを囲みながら積極的に意見を交わす高校生たち

### 誰 公共交通に関する高校生ミーティングでも気兼ねなく「おでかけ」できるまちへ

町は10月から「新しい交通」としてデマンド交通（予約に応じて走る公共交通）の実証実験を行います。実験開始に向けて若者の意見を反映させようと、高校生ミーティングを開きました。ミーティングには、町内在住の高校生9人が参加。高校生たちは町が進める新しい交通の施策について説明を受けた後、2つのグループに分かれ、「普段の外出で新しい交通を利用するとどうなるか」「新しい交通を使って行きたい場所はどこか」などをテーマに意見を交わしました。参加者からは「通学時、近くのバス停まで行く際に利用してみたい」などの声があがっていました。



▲グラウンドの特設コースで、指導員から安全確認の指導を受ける児童

### 住吉小学校で自転車免許教室 自転車のルールやマナー正しく学ぶ

県交通安全協会牧之原地区支部は5月11日、住吉小で自転車免許教室を開きました。参加した4年生63人は教室で交通ルールについての講話や学科テストを受けた後、自転車に乗ってグラウンドの特設コースで信号や止まれるの標識がある交差点の横断の仕方、前後左右の安全確認の方法などを練習。教室終了後には全員に自転車運転免許証が交付されました。教室終了後、勝見優翔くんと五條真人くんは「今まで前後左右の確認がちゃんとできていなかった。今回学んだことを忘れず、自転車に乗りたい」と話していました。

### 町 県市町対抗駅伝競走大会 第1回吉田町実行委員会の部1位奪還を目指して 士気高める

12月2日に開催される県市町対抗駅伝競走大会に向け、吉田町第1回実行委員会が5月25日、中央公民館で開かれました。田村町長をはじめ、町スポーツ推進委員や小中学校教諭などが出席し、町の部1位奪還に向けて士気を高めました。委員会で、町体育協会の杉本昇会長が実行委員長、吉田中学校の中島克訓教諭が監督に就任することが決定。中島監督は「本年度は昨年までのメンバーから大きく変わると思う。リベンジの年となるが、新生吉田町として選手層の厚さを示していきたい」と意気込みを述べていました。



▲会合で参加資格など大会のルール変更や当日までのスケジュールを確認

### 芸 第27回川尻区文化祭 芸能発表会4年ぶりの開催でにぎわう

川尻区文化祭が5月21日、川尻会館で開かれ、地元住民による絵画や写真、手芸、ガラス彫刻など211点が来場者の目を楽しませました。午後からは芸能発表会が催され、大正琴や民舞、カラオケ、ダンスなど6団体218人が日頃の成果を目いっぱい披露。そのほか、お楽しみ抽選会や茶会も開かれ、訪れた人たちは互いに交流を楽しんでいました。川尻区の松浦祐之自治会長は「4年ぶりに芸能発表会や茶会を開催することができ、大勢の人に訪れてもらえてうれしい。この文化祭をきっかけに文化芸能に関心を持つ人が少しでも増えてほしい」と話していました。



▲4年ぶりの芸能発表会。子どもたちが来場者の前でダンスを披露



▲住吉小2年生たちに夏野菜の苗の植え方を教える大石さん

### 地 住吉小学校2年生が野菜づくりを体験 地域の人から野菜づくりの楽しさ学ぶ

住吉小2年生が5月17日、生活科の授業で野菜作りの体験をしました。元農協の職員で地域で野菜を育てている大石利幸さんを講師に招き、71人が参加。児童たちは説明を聞きながら、キュウリやトマトなど夏野菜の苗を学校の花壇に丁寧に植えました。最後にはペットボトルジョウロで水をやりました。大石さんは「おいしい野菜がなるように毎日観察しながら、心を込めて水やりをしてください」と呼び掛けていました。菊池栞平くんは「ポットから苗を取り出すのが大変だったけど楽しかった。今日植えた苗から野菜がなるの楽しみ」と笑顔でした。



▲表彰状伝達式終了後に入戸野課長（左）と田村町長（右）が記念撮影

### 町 交通死亡事故ゼロ連続1000日達成表彰状伝達式 民の皆さんの協力のおかげで記録達成

町内での交通死亡事故ゼロの日数が3月24日で連続1000日を達成し、町が県交通安全対策協議会（川勝平太会長）から交通優良市町として表彰されました。連続1000日を達成したのは平成19年以来、2度目です。受賞にあたり、4月25日に表彰状伝達式が役場で開かれ、高橋宏文牧之原警察署長ら10人が出席。入戸野明県くらし交通安全課長から田村町長に表彰状が手渡されました。田村町長は「町民の皆さんの交通安全意識の高さが記録達成につながったと思う」と話しました。5月17日には、交通死亡事故ゼロ連続日数が1054日となり、記録を更新しました。

### 迅速・円滑なガス供給 被災者の生活基盤を確保

町は5月23日、県LPガス協会南榛原地区会（青島信行地区長）と「災害救助に必要なLPガスの供給等に関する覚書」を締結しました。覚書は、災害時において避難所などにLPガスの供給を迅速かつ円滑に行うことで被災者の生活基盤確保を図るもので、LPガスの供給体制や方法などを具体的に定めています。青島地区長は「LPガスは、ボンベ（容器）にもよるが、持ち運びしやすく、備蓄できることから災害時に強い燃料と言われる。平時、災害時を問わず、防災の連携を今後とも図っていききたい」と力を込めました。



▲覚書に署名、押印する青島信行地区長（右）と田村町長（左）

### 大 大井川河川敷で工作物の搬出訓練 大雨や台風による大井川の増水に備える

町は町内の建設関連業者で構成する吉田町災害復旧支援会（山本勝志会長）の協力の下、5月22日に大井川河川敷地で占用許可工作物の搬出訓練を実施しました。この訓練は、大雨や台風により一級河川である大井川が一定の水位を超えた場合に工作物を安全な場所へ円滑に搬出するため、出水期前に毎年行うもの。当日は支援会メンバーや役場職員18人が参加し、静岡河川事務所職員の立ち会いの下、高島スポーツ広場に設置されているバックネットやサッカーゴールを大型トラックに手際よく積み込み、搬出手順を確認しました。



▲参加者が協力し合い、バックネットなどを大型トラックに積み込み

**募集** 第27回県すこやか長寿祭美術展作品を募集します

出品された全作品を県立美術館県民ギャラリーに展示します。ねりんピックはばたけ鳥取2024美術展の選考会です。詳細はホームページを確認してください。  
**対象** 県内在住で昭和40年4月1日以前に生まれたアマチュアの人創作した未発表作品  
**出品料** 2,000円  
**申込期限** 9月30日(土)  
**申込方法** 財団ホームページから申し込んでください。  
**問合せ先** しずおか健康長寿財団 ☎054-253-4221

**募集** 静岡いのちの電話ボランティア募集

かけがえのない「いのち」を尊重し対話する電話相談ボランティアを募集します。1年6か月の養成研修終了後、電話相談員として認定されます。現在全国で約6,000人の相談員が活動しています。詳細は問い合わせてください。  
**受付期間** 8月7日(月)まで  
**研修期間** 10月～令和7年3月  
**受講料** 30,000円(宿泊研修費20,000円)  
**定員** 15人  
**問合せ先** 静岡いのちの電話事務局 ☎054-272-4344

**募集** リアル野球盤を楽しみながら交流しませんか

当日のボランティアも募集しています。参加費は無料です。  
**対象** 町内在住の認知症の人とその家族  
 ※認知症と診断されていない、物忘れが心配な人や認知症の疑いがある人も参加できます。  
**日時** 7月30日(日) 10:00～12:00  
**場所** 健康福祉センター はあとふる2階研修室  
**申込締切** 7月10日(月)  
**問合せ先** 地域包括支援センター ☎33-2323

**募集** 思い出に残る素敵な式典にしませんか？

令和6年「はたちの集い」の実行委員を募集しています。人生の大きな節目となる式典を手作りの温かいものにしませんか。  
**対象** 平成15年4月2日～平成16年4月1日に生まれ、町のはたちの集いに出席する人  
**募集人数** 7人程度  
**募集期限** 7月7日(金)まで  
**申込方法** 電話またはメールで①住所②氏名③電話番号を伝えてください。  
**問合せ先** 生涯学習課社会教育部門 ☎33-2152  
 ✉syogai@town.yoshida.shizuoka.jp

**募集** 町長旗争奪ソフトボール大会参加チーム募集

**開催日** 7月16日(日)  
 ※予備日7月23日(日)  
**場所** 高島スポーツ広場  
**参加資格** 町内在住・在勤者を含むチーム  
**参加料** 3,000円(申込時持参)  
**申込締切** 7月7日(金)  
**申込先** 中央公民館  
**問合せ先** 町ソフトボール協会 ☎32-1003(市川)

**募集** 「ちいさな理科館講座」の受講者を募集します

7月の講座	
開催日	講座名
1日(土)	光るスライムを作ってみよう!(2回実施) 13:00～14:30、15:00～16:30
8日(土)	ちいさな理科館の周りの夏の昆虫を探そう 10:15～11:45
8日(土)	空き缶トロンボーンを作ろう 13:00～14:30
15日(土)	ちいさな理科館の周りの夏の草木を探して食べよう 10:15～11:45
15日(土)	なぜ梅干ばしは赤い?(2回実施) 13:00～14:30、15:00～16:30
16日(日)	冷え冷えパックで暑い夏をのりきろう!(2回実施) 13:00～14:30、15:00～16:30
23日(日)	弾性力を利用して自分の「ばねばかり」を作ろう(2回実施) 13:00～14:30、15:00～16:30
29日(土)	ちいさな理科館の日「水ロケット飛ばし」ほか 13:30～16:00
31日(月)	水よう液の性質をしらべよう(2回実施) 13:00～14:30、15:00～16:30

**募集** 町営住宅入居者・入居の待機者を募集します

**住宅** さくら団地  
**所在地** 川尻210  
**間取り** 3DK(8・6・6)  
**物件** 平成元年度建設1戸  
**家賃** 21,500円～42,300円  
**対象** 下記をすべて満たす人  
 ・住宅に困っている  
 ・同居する親族がいる  
 ・収入が基準以下  
 ・市町村税の滞納がない  
 ・町内に6カ月以上在住または6カ月以上在勤  
 ・確実な連帯保証人がいる  
 ・暴力団員でない  
**応募期間** 6月14日(水)～28日(水)  
 (応募者多数の場合は抽選)  
**申込・問合せ先** 都市環境課都市計画部門 ☎33-2161

**募集** 「あいのうた」短歌コンテストの参加者募集

子育てのエピソードや恋人との出会い、家族への思いなどを短歌に詠んでみませんか。  
**募集期間** 7月31日(月)まで  
**応募方法** 郵便、FAX、専用ホームページ(https://ainouta2023.com/)から応募してください。  
**問合せ先** 県健康福祉部子ども未来課 ☎054-298-9322

**募集** 「文集よしだ」に投稿しませんか

特集テーマが「今年こそチャレンジ…」に変わりました。俳句、短歌、川柳、詩、はめ字、随筆、評論など自由です。  
**応募資格** 町内在住・在勤の人 町文化協会会員  
**応募方法** 紙媒体かメールで提出  
**応募締切** 7月31日(月) 17:00  
**提出・問合せ先** 文集よしだ編集委員会 ☎32-3121  
 ✉syogai@town.yoshida.shizuoka.jp

**募集** 湯日川をきれいにしませんか？参加者を募集

**活動日** 6月25日(日)  
**時間** 8:00～10:00  
**集合場所** JAハイナン旧神戸支店 南側駐車場  
**活動内容** 湯日川周辺のごみ拾い  
**持ち物** 軍手  
**問合せ先** 湯日川をきれいにする会 ☎32-7970(三倉)

<p><b>子どもの相談室</b>  <b>相談日</b> 毎週火～金曜日(祝日除く)  <b>時間</b> 8:30～16:30(水・木曜日は12:00まで)  <b>場所</b> 役場5階相談室                      ※相談がある人は予約してください。  <b>問合せ先</b> 学校教育課 ☎33-2151</p>	<p><b>知的障害者相談</b>  <b>相談日</b> 7月4日(火)  <b>時間</b> 13:30～15:30  <b>場所</b> 健康福祉センターはあとふる1階ミーティングルーム                      ※相談がある人は予約してください。  <b>問合せ先</b> 相談員 藤田 ☎090-7689-2333</p>	<p><b>心の病相談</b>  <b>相談日</b> 毎週日曜日  <b>時間</b> 9:00～17:00                      ※相談がある人は電話で予約してください。予約を受け付けた後、相談場所を連絡します。  <b>問合せ先</b> 相談員 宮本 ☎090-8955-0360</p>	<p><b>子育て相談</b>                      子育てに関する相談を随時受け付けています。  <b>相談日</b> 毎週月～土曜日 第3日曜日(祝日除く)  <b>時間</b> 9:00～16:00  <b>場所</b> 子育て支援センター  <b>問合せ先</b> 子育て支援センター ☎28-7034</p>
<p><b>心配ごと相談</b>  <b>相談日</b> 7月12日(水)・26日(水)  <b>時間</b> 13:30～16:00(受付は15:30まで)  <b>場所</b> 健康福祉センターはあとふる1階ミーティングルーム  <b>問合せ先</b> 社会福祉協議会 ☎34-1800</p>	<p><b>司法書士権利擁護相談</b>                      成年後見制度や相続など  <b>相談日</b> 7月19日(水)  <b>時間</b> 13:30～16:30  <b>場所</b> 健康福祉センターはあとふる1階相談室                      ※1週間前までに予約してください。  <b>問合せ先</b> 社会福祉協議会 ☎34-1800</p>	<p><b>無料法律相談</b>                      トラブルや法律問題などについて弁護士に相談できます。  <b>相談日</b> 7月5日(水)・19日(水)  <b>時間</b> 13:30～16:30  <b>場所</b> 役場2階会議室                      相談時間 1人30分間                      ※相談がある人は予約してください。  <b>問合せ先</b> 総務課 ☎33-2131</p>	<p><b>日曜開庁実施日</b>                      窓口業務を中心に82業務を実施しています。  <b>開庁日</b> 7月2日(日)・9日(日) 16日(日)・23日(日)・30日(日)  <b>時間</b> 8:15～12:00 13:00～17:00  <b>問合せ先</b> 総務課 ☎33-2132</p>
<p><b>建物の無料相談</b>  <b>相談日</b> 7月2日(日)・9日(日) 23日(日)・30日(日)  <b>時間</b> 10:00～12:00  <b>場所</b> 中央公民館2階IT講習室                      ※相談がある人は予約してください。  <b>問合せ先</b> 都市環境課 ☎33-2161</p>	<p><b>消費生活相談</b>                      消費生活相談員による相談  <b>相談日</b> 毎週火・金曜日(祝日除く)  <b>時間</b> 9:00～16:00  <b>場所</b> 役場6階産業課                      上記以外でも随時受け付けています。事前に連絡してください。  <b>問合せ先</b> 産業課 ☎33-2122</p>	<p><b>高齢者相談</b>                      介護予防、認知症、虐待など  <b>相談日</b> 毎週月～金曜日(祝日除く)  <b>時間</b> 8:15～17:00  <b>場所</b> 健康福祉センターはあとふる2階  <b>問合せ先</b> 地域包括支援センター ☎33-2323</p>	<p><b>無料税務相談</b>                      相続税、土地取得税、贈与税など税全般について相談できます。  <b>相談日</b> 7月26日(水)  <b>時間</b> 13:30～15:30  <b>場所</b> 役場2階会議室                      ※相談のある人は予約してください。  <b>問合せ先</b> 東海税理士会島田支部 ☎0547-37-6575</p>
<p><b>創業支援相談</b>                      創業支援ネットワーク事業は相談から創業実現まできめ細やかにサポートします。  <b>相談日</b> 月～金曜日(祝日除く)  <b>時間</b> 9:00～16:00  <b>場所</b> 役場6階産業課  <b>問合せ先</b> 産業課 ☎33-2122</p>	<p><b>経営無料相談「よしサポ」</b>                      経営や創業について専門アドバイザーに相談できます(予約制)。  <b>相談日</b> 7月14日(金)・24日(月) 28日(金)  <b>時間</b> 9:30～15:30  <b>場所</b> 北オアシスパーク  <b>問合せ先</b> まちづくり公社 ☎33-2700</p>	<p><b>一般廃棄物最終処分場(エポ池)休日搬入日</b>  <b>搬入日</b> 7月9日(日)・23日(日)  <b>時間</b> 13:30～14:30                      ※搬入する場合は月～金曜日(祝日除く)に事前予約してください(搬入物の写真、車両番号が必要)。  <b>問合せ先</b> 都市環境課 ☎33-2102</p>	<p><b>清掃センター・リサイクルセンター休日搬入日</b>  <b>搬入日</b> 7月1日(土)・9日(日) 15日(土)・23日(日)  <b>土曜日</b> 8:30～12:00  <b>日曜日</b> 8:30～12:00 13:00～15:00                      住所、氏名、ごみの種別を申告  <b>問合せ先</b> 清掃センター ☎24-0530</p>



自分を「メンバー」にする

6月は新年度の慌ただしさが一段落して、普段の仕事や日常生活を見直すのに良い時期です。効率や利便性を図りたいけど、難しいことはしたくないという人は、次の本を参考にしてみたいかがでしようか。「○○するだけ」を紹介した3冊をおすすめします。

◎関連図書

『書くだけでラクになる自分を動かす手帳術』

主婦の友社編／主婦の友社  
スケジュール管理や思考の整理、行動の記録など達人たちが手帳の中身を公開し、それぞれの手帳活用法とお気に入りのアイテムを紹介。自分に合った手帳術を取り入れてスムーズに動き出す毎日を実感しませんか。



『伝わる文章術見るだけノート』

山口拓朗監修／宝島社  
テキストのデジタル化が進みます。テキストのデジタル化が進みます。書く力が求められています。本書に書かれている文章の基本ルールとコツは、無理のない文章力のレベルアップにきつと役立つはず。



『スマホまねるだけ講座』  
岡嶋裕史(講師)／扶桑社  
いまや私たちの生活に欠かせない存在のスマホ。基本操作から場面に応じた使用方法まで、一年中楽しめる四季のスマホ活用術が、本に書かれている通りにまねるだけで身に付きます。スマホデビューにも心強い一冊です。



6月 図書館休館日のお知らせ							7月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3	4	5	6	7	8	9
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30		30	31					

●は休館日 開館 月～木曜日10:00～18:30  
時間 土・日・祝日9:30～17:30

催し物のご案内

◎リサイクル雑誌の配布

日時 7月23日(日)  
10:00～11:55  
場所 1階階段下スペース  
※町内在住者に1人10冊まで。  
混雑時は会場整理のため、入場などを制限する場合があります。

◎2階おはなし室

おはなし会※先着6人  
(赤ちゃん向け)  
6月21日(水)・7月5日(水)・19日(水)  
10:30～10:45  
(幼児・小学生向け)  
6月18日(日)・7月2日(日)・16日(日)  
11:00～11:15

教科書展示会を行います

町立図書館は県から教科書センターとして指定されています。下記の期間、検定合格教科書の展示と意見の募集を行います。

期間 6月14日(水)  
～7月13日(木)  
(休館日を除く)  
場所 2階一般図書フロア

問い合わせ 図書館 ☎33-3434 ☎33-2300 URL https://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/

※日程や開催内容について変更する場合があります。最新の情報は図書館に問い合わせてください。



保健だより

問い合わせ

健康づくり課(保健センター) ☎32-7000

楽しく！おいしく！みんなで食育

「食育」とは、さまざまな経験を通じて、「食」に関する知識とバランスの良い「食」を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践する力を育むことです。食育は生涯にわたって続くため、子どもはもちろん、大人になっても食育は重要です。健康的な食のあり方を考え、誰かと料理や食卓を共にしたり、食べ物の収穫体験や郷土料理を味わったりするなど、食育実践の環を広げましょう。

食育で育てたい「食べる力」

「食べる力」には、食事を通じて「心と体の健康を維持できること」「食事の重要性や楽しさを理解すること」「食べ物の生産過程を知り、感謝の気持ちを持つこと」などが含まれます。これらは、子どもの頃から家庭や学校、地域などさまざまな場面で学び、身に付け、育み続けていきます。さらに、大人にはこのような食文化を「次世代に伝える」という役割もあります。食育を実践するのは、皆さん一人ひとりで。次に紹介する日常生活でできる主な取り組みを

参考に食育を始めてみましょう。  
日常生活でできる取り組み

- ・1日2回は主食、主菜、副菜の揃った食事をする。
- ・弁当、惣菜を選ぶときや外食をするときにカロリーや栄養バランスを意識する。
- ・薄味を意識した食事をする。
- ・残さず食べる。
- ・「いただきます」「ごちそうさま」など食事のあいさつをしつかり行う。
- ・地元産の食材を選ぶ。
- ・旬の食材を料理に使用する。
- ・いつもより噛むことを意識して食べる。
- ・家族や友人、地域の人と食卓を囲む機会をもつ。

食育アドバイザー募集！

町では、「健康づくり友の会」の会員が食育アドバイザーとして、食を通じた健康づくりや食文化の継承のために活動しています。健康づくり友の会では一緒に活動してくれる人を募集しています。入会を希望する人や活動に興味ある人は健康づくり課まで連絡してください。

乳幼児の健診・健康相談のご案内

乳幼児健診・健康相談の実施は、対象の人に個別で通知します。赤ちゃん健康相談の実施は、町ホームページまたはよしにこダイアリーで最新の情報を確認してください。

便利な「よしにこダイアリー」登録してスマートフォンやタブレットで、子どもの成長記録、予防接種スケジュールの管理が簡単にできる無料のアプリです。町からのお知らせも発信しています。

母子モ 検索 🔍

よしにこダイアリーのダウンロードはこちらから↓

Android版 iPhone版

子育て世代包括支援センター よしにこ	母子健康手帳交付 毎週月曜日 8:15～16:45 健康づくり課☎32-7000	肝炎ウイルス相談・検査、 エイズ検査、骨髄ドナー登録受付 中部保健所(予約制) ☎054-644-9273
町健康ガイドWEB版	町民健康相談 7月3日(月)9:30～11:00 よりよい健康づくりのため保健師や管理栄養士が個別相談に応じます。 健康づくり課☎32-7000	不妊・不育相談 専門家による電話相談や面接相談(予約制) 毎週火曜 10:00～19:00 毎週木・土曜 10:00～15:00 県不妊・不育専門相談センター ☎080-3636-3229

7月の休診日当番医

- 2日(日) 千内科クリニック ☎34-1001
- 9日(日) 三輪クリニック ☎32-7300
- 16日(日) 玉井整形外科医院 ☎28-6667
- 17日(月) はいばらクリニック ☎23-5677
- 23日(日) いしだ眼科 ☎34-1400
- 30日(日) 田崎クリニック ☎32-8585

診療時間 9:00～17:00

変更になる場合がありますので医療ネットしずおかのホームページで確認してください。

医療ネットしずおか 検索 🔍

かがやく笑顔

# Happy Birthday

ハッピーバースデー



みわりゅうせい  
**三輪竜聖くん**(2歳・住吉)  
おにぎり大好き竜聖くん☆いっぱい食べて大きくなあれ♪



つじか  
**辻そめ花ちゃん**(1歳・神戸)  
生まれてきてくれてありがとう  
そめ花らしくのびのび育ててね



うえだくお  
**上田来穂くん**(1歳・住吉)  
笑顔いっぱい元気いっぱいたくさん遊んで大きくなあれ♡



はたまちあこ  
**旗持杏心ちゃん**(1歳・住吉)  
毎日元気いっぱいな杏心ちゃん！これからも沢山遊ぼうね♪



ひろかわいづる  
**廣川依弦くん**(2歳・神戸)  
いつも笑顔と笑いをありがとう  
♡元気にすくすくと育ててね！



ふくよあさひ  
**福世麻陽くん**(2歳・住吉)  
いつもヤンチャな麻陽！手が焼けるけど、その笑顔でチャラ！



たかはしみこ  
**高橋弥呼ちゃん**(3歳・住吉)  
我が家のアイドルみこ♡これからも元気にいっぱい遊ぼうね。



はしもとこてつ  
**橋本己鉄くん**(3歳・川尻)  
家族を笑わせてくれる天才！幸せをありがとう！おめでとう♡



すぎもとえいと  
**杉本瑛音くん**(2歳・神戸)  
わんぱくえいちゃん！これからも元気にたくましく育ててね♡

**お子さんの  
かがやく笑顔募集！**  
7月号の対象者

▶町内在住で7月に1歳～3歳(令和2・3・4年の各7月生まれ)の誕生日を迎えるお子さんを9人募集します。二次元コードから応募してください。なお応募多数の場合は抽選となります(掲載されたことがないお子さんを優先して掲載します)。  
※抽選の結果は、当選した人へのみこちらから詳細について連絡します。  
応募期限 6月20日(火)  
問い合わせ 企画課 シティプロモーション部門 ☎33-2135



▲応募はコチラ

Editor's note

編集後記

今月号は子育て支援特集。町内で子育てするお父さん、お母さんたちにインタビューしました。「子育ては大変だけれどそれ以上にうれしいこと、楽しいことがある」「子どもと一緒にいることが幸せ」といった声がどの人からも聞こえ、私の質問に笑顔で答えてくれる皆さんを見て私も幸せな気持ちになりました▼私の子育てに対するイメージは取材前と後でガラリと変わりました。私は今年で28歳。同級生など身の回りでは、子どもが生まれて子育てする人が増えています。今回、子育てする皆さんと子どもたちの笑顔に触れ、今まで以上に子育てに対する関心が高まりました▼今回の特集では、町の子育て支援策を紹介しました。今子育てしている、これから子育てする皆さんの役に立てたらうれしいです。今回紹介できなかった保育や教育関係のテーマにした記事を次号以降に掲載したいと考えています。

滝浪翔馬